

職種を超えた連携を実現するために ～心理的安全性が持つ

2025. 境界を超える力の意味を考える～

1.27 月 13:30～16:30

ハイブリット開催（会場・zoom）

会場 神奈川県看護協会第2研修室
（横浜市中区富士見町3-2 清康社ビル5階）

受講料

会員 2,200円
（非会員 6,600円）

対象・定員

県内の
医療機関・福祉施設等に
勤務するすべての方

計100名

辰巳 陽一 先生

- 近畿大学病院 病院長補佐
- 近畿大学病院
安全管理センター 医療安全対策部 部長
- 近畿大学医学部 血液・膠原病内科 教授

申込

「神奈川県看護協会 研修申込サイト」から
1人1アカウントでのお申込みとなります。

※詳細は裏面をご確認ください。



安全な医療・介護を提供するためには、職種間での患者・利用者の有益性を十分意見交換する必要があります。

しかし、時に権威勾配や職種間の関係性から意見交換がなれないままに過ぎてしまうことはないでしょうか。

誰もが安心して発言・発信できる職場作りのため、チームが目指すこと、個々がすべきことは何か…

職種の垣根を超えたチーム作りで、安全な医療提供を目指しましょう。



公益社団法人神奈川県看護協会 危機管理課

横浜市中区富士見町3-1 神奈川県総合医療会館6階

☎045-263-2932 ✉ iryouanzen@kana-kango.or.jp

締切

2025.

1.14 火

《神奈川県看護協会研修申込サイト》での研修申込みから受講までの流れ (個人申込)

